

<目標分野> ※該当するものに全て印

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化 ✓
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防 ✓
- ③ 自然と体を動かしてしまふ「楽しいまち」への転換 ✓

<目標内容>

空手文化を創造し、スポーツ交流人口の拡大に繋げる

【目標：1,000人⇒3,000人⇒7,000人⇒10,000人！】

1. 市民の誰もが空手を語れるまちへ！
2. 全年代で空手のトップ選手を輩出し続けるまちへ！
3. 国内外から空手合宿や空手体験に訪れるまちへ！

<PRポイント>

御殿場市の持つ空手資源

- インターハイ史上初4連覇！御殿場西高等学校空手道部が所在
御西高を活用した空手を『みる、支える、知る』機会の創出可能！
- 御殿場市空手道連盟加盟道場が多くのトップ選手を輩出
市内道場の協力による空手体験の開催や空手合宿の誘致可能！

空手資源から生まれた東京2020大会レガシー

- 御殿場市にゆかりある空手代表選手との関係を構築
御西高卒日本代表やイタリア代表（ホストタウン）との交流機会の創出可能！
- 大会をきっかけに空手関係者との関係を構築
世界空手連盟、全日本空手道連盟、県連盟、市連盟との連携可能！

<概要> 計画期間：～令和8年3月31日

<現状・課題>

- 空手を『する』文化はあるが、『みる、支える、知る』機会が市内に乏しい。
- 御殿場西高等学校空手道部は市外・国外を転戦しており、その強さを市民が体感できる機会が無い。
- 市内道場が練習相手として合宿を誘致できる資源があるが、活かしていない。

<総合的な取組内容>

御殿場市の持つ空手資源を活用

- 御西高による子ども空手教室
 - ・御西高空手道部に憧れる子どもの創出
 - ・子どもたちの空手競技力向上
- 市内道場を活用した空手ツーリズム
 - ・全国の道場が合宿に訪れるまちへ

※スポーツ庁補助金活用



東京2020大会レガシーを活用

東京2020大会レガシー 空手大会の創設

- ・地域住民が空手をみて、支えて、知って語れるまちへ

※スポーツ庁補助金活用

○空手代表選手との交流事業

- ・代表選手や海外への憧れ創出、競技力向上
- ・空手を知る機会創出

○全日本空手道連盟と連携した空手体験教室

- ・学校授業にて未経験者が空手を知る機会創出



空手文化を創造、スポーツ交流人口拡大

<継続的な取組を確保できる体制（図）>



SPORTS TOWN.
GOTEMBA
富士山の麓でスポーツ交流

スポーツタウン御殿場推進協議会（地域SC）

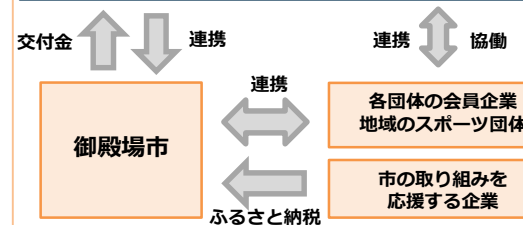
スポーツ交流によるまちづくりを30の官民連携で推進し、地域振興や地域経済の発展に繋げる。
⇒委員が4つの専門部会に分かれ事業を協議・推進

スポーツ
ツーリズム部会

スポーツ
交流部会

サイクルスポーツの
まちづくり部会

空手の
まちづくり部会



各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先：
産業スポーツ部 スポーツ交流課
- 地方スポーツ推進計画：なし
- 地方版総合戦略：
名称：第2期御殿場市まち・ひと・しごと創生総合戦略
策定年月：令和3年2月
- 地域スポーツコミッション：
名称：スポーツタウン御殿場推進協議会
設立年月：令和4年4月
- その他：
スポーツタウンHP <https://spotogotemba.com>



【フォローアップ欄】令和5年度以降における計画の進捗状況

【問合せ先・電話番号】 電話：0550-82-7830
静岡県御殿場市 産業スポーツ部 スポーツ交流課